

矢賀 学区だより

独楽の会(第一ブロック)

十一月六日(月)に久しぶりに独楽の会(第一ブロック)を開催しました。今回から四丁目の会員(第二ブロック)にも参加を呼びかけ、総勢四十名余りの参加がありました。

前半は、二葉地域包括支援センターの保健師、看護師による講話を聞きました。健康に生活していくためには三つの柱①栄養、②身体活動③社会参加が必要で、相互に影響しあっているから日常生活にとりいれることが大切と話されました。後半は、奥田先生によるフレイル予防体操です。

『運動には心肺機能を高め、体力、持久力の向上を促すウォーキングなどの「有酸素運動」と筋力トレーニングのような筋肉に繰り返し負荷をかける「レジスタンス運動」がある、それを組み合わせると効果的です』と話された後、健康増進を目的とした体力づくり(持久力、筋力、柔軟性など)を効果的に行いました。

それから音楽を聴きながら、手や足の筋肉を意識して運動をしました。最後に、秋の歌二曲の字抜き歌遊びをし、楽しいひと時をすごしました。

独楽の会(第一ブロック)担当

山田洋子



独楽の会

亥の子祭「いいね」

十一月三日(祝)、西日本地方で平安時代から続く亥の子祭、日本版ハロウィンが行われた。

住宅街の迷路を回るAブロック、矢賀の万里の長城と言われる尾根をあらくBブロック、心臓破りの峠を登って降りるCブロック、二八八世帯を3班に分かれて二時間かけて2丁目の家々を巡回する。

あちらこちらで子ども達を出迎える町の人々、祝儀のお礼に大忙しのチビ子神主、「私にもやらせて」「この子達にもやらせて下さい」と飛び入り参加のお願い、元気な子ども達の声、「あ

りがとうね」おつかれさま」感謝の言葉、2丁目の人々を亥の子祭が繋いでいく。

終盤は、「あと何軒」「あと何軒」とお疲れ気味の子ども達、予定通り百名余りの参加者の協力で、何事もなく「亥の子祭」を終えた。四年ぶりの祭りは、改めて町の人々の温かさを実感した。

帰宅すると、「太鼓の音」と「亥の子、亥の子」子ども達の声が聞こえたよと言ふ妻の声が誇らしくきこえた。皆様のご協力に感謝致します。ありがとうございました。



亥の子祭

2丁目町内会長 笹部雅弘

ボランティアバンク 年末・年始のカレンダー

矢賀学区社会福祉協議会のボランティアバンクは、年末年始のカレンダーを次のようにします。

	日	月	火	水	木	金	土
12月	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
1月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	

(注)○：従来どおり派遣申込受付
/：バンクと作業は休みます(網掛け)

都市美化推進 モデル地区指定

夏花壇から春花壇へ模様替えをしました。

十一月九日(木)「矢賀グリーンピース緑の少年団」と矢賀駅花壇整備Gの15名余りの会員と一緒にパンジー・スノーピール・チューリップを植えました。

春が楽しみです。
矢賀駅乗降客、行き交う人々の心を和ませてくれることでしょう。

矢賀学区公衆衛生推進協議会

矢賀駅花壇整備G
リーダー 尾崎 恭子



花壇の植え替え

「冬休み自主学習 スペース開放」

夏休みに続き、子どもが自主学習できるスペースを開放します。

日時
12月25日(月) 13時～16時
12月27日(水) 13時～16時
場所 矢賀中央集会所

※事前申込不要
利用は矢賀学区在住の子どものみ

小学生の冬休みの宿題や中高生の自習場所としてご利用ください。

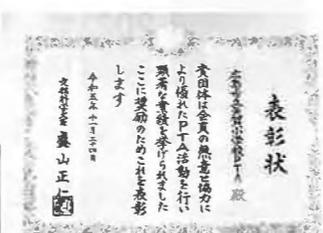
矢賀学区まちづくり委員会

子ども・子育て部会

東区青少年健全 育成大会開催

東区青少年健全育成連絡協議会と東区役所の主催による

を受賞しています。創立百二十周年を迎えた直後のことです。



表彰式後の國清会長と原野副会長



約三十年の年月を経て、再び受賞できたのは、その当時、PTAとして活躍されていた方々が、地域の中で小学校を支え続けてくださっていることも大きな要因であると感じています。

家庭、学校、地域で多くの子どもたちには「やさしい子」が「がんばる子」として健やかに成長しています。
紙面をお借りして、保護者の

皆様、地域の皆様に、厚くお礼申し上げます。

- 十二月の予定
- 7日(木) 研究日 (短縮四校時授業)
 - 11日(月) 委員会 (短縮四校時授業)
 - 14日(木) 研究日 (短縮四校時授業)
 - 15日(金) 研究日(四校時授業) 六年一組五校時授業
 - 18日(月) 六年一組五校時授業
 - 20日(水) 六年生「こころの劇場」(広島文化学園HGBホール)
 - 21日(木) 教育相談
 - 22日(金) 学校朝会 給食終了

広島市立矢賀小学校

校長 村中 真由美

幼稚園だより

「体験を通して学ぶ子どもたち」

十一月二日、矢賀二丁目町内会の皆様にお世話になり「亥の子」 (5頁に続く)

まっすぐな気持ちや伝わってきた、それぞれ感動や感銘を受けました。



発表後の集合写真

本大会の開催にあたり、矢賀学区からは各町内会、各種団体、矢賀小学校とPTAから多数参加して頂き、大変有難うございました。
皆様のご協力に感謝申し上げます。

矢賀学区青少年健全
育成連絡協議会

会長 光永 暢博

令和五年度優良PTA 文部科学大臣表彰受賞

この度、矢賀小学校PTAが文部科学大臣表彰を受賞いたしました。

昨年度、矢賀小学校は創立百五十周年を迎えました。「やがマル」が誕生した「ゆるキャラ創造プロジェクト」、創立百五十周年記念誌の発行、基準服の見直し(男女兼用に)、旗当番等の見守り活動、そして、「忍者屋敷からの大脱出」等、地域との繋がりを大切にしながら、創意工夫を生かした取り組みが評価されました。

十一月二十四日(金)には、東京都ホテルニューオータニにて行われた表彰式に國清順一会長と原野秀文副会長が出席し、文部科学大臣より表彰されました。

矢賀小学校は、平成六年にも文部大臣賞(当時は文部省)

小学校だより

「東区青少年健全育成大会(子ども達の声を聴く会)」が十一月四日(土)十時から東区民文化センター大ホールで開催されました。

この「青少年健全育成大会」は子ども達が普段何を思い、何を考えているかということに大人たちが耳を傾け、子どもと大人が思いを共感することができるとなるようにと、開催されているものです。

中村大会会長の挨拶に続き来賓を代表して以南広島東警察署長の祝辞があり、子どもたちの意見発表に移りました。

今年度の発表は、小学生二名(上温品小学校・温品小学校)、中学生六名(東区内の市立中学校六校)、高校生二名(安芸高校・広島中央特別支援学校)の発表でした。

発表の内容は、友人関係や生徒会活動、自分で体験した出来事など日頃の生活を通して、感動したことや思ったことなどをそれぞれ発表されました。いずれの発表も子どもたちの

(3頁より)
 祭り体験をしました。矢賀中央集会所の亥の子祭りの飾りを見学、お話を聞き、鬼の衣装とお面をつける体験をさせていただきました。飾られている鬼面の迫力や様々なお飾りの雰囲気、亥の子石など、初めて見る子どもも多く、少々緊張気味の子どもたちでしたが、地域の皆様との温かい触れ合いに安心し、次々に「鬼面をつけてみたい」「衣装も着てみたい」と好奇心を全開にして過ごしました。外庭で亥の子体験もさせていただきました。お手本を見せてもらおうと、その歌声、リズムに心を動かされた子どもたちは、進んで綱を持ち、とても喜んで体験させていただきました。地域の伝統として大切にされてきたことを、体験を通して学ぶ貴重な機会となりました。

十一月八日には、昨年に続き矢賀小学校のご協力により、五歳児が給食試食体験をしました。当日を楽しみにしていた子どもたちは玄米ご飯、豚肉と大根の煮物などの温かく美味しい給食を喜んで



亥の子祭り体験の様子

- 11日(月)代休
- 10日(日)生活発表会
- 12月の予定
- 13日(水)わくわくランド
- 14日(木)なかよしコンサート
なかよし広場
- 15日(金)もちつき会(予定)
- 18日(月)お楽しみ会
- 22日(金)二学期終業式

いただきました。教頭先生と専科の先生にお出でいただき、給食について、詳しくお話も聞きました。給食室の先生方が心を込めて沢山の給食を作っておられることがわかった子どもたちは、四月に始まる小学校生活への期待を一層膨らませている様子でした。地域の皆様、保護者の皆様には、引き続き温かいご理解とご協力をよろしく願います。

児童館だより

秋とは思えないほどの暑い日が続いていかと思えば、一気に冬の気配となり、今年も残り一か月となりました。
 矢賀児童館は今年で開館三十周年を迎えました。
 十一月十一日(土)には四年ぶりとなる児童館祭りを「ANNIVERSARY 30」として小規模ながら開催することができました。
 遊戯室ではやがマルのお好み焼きゲーム、ちしよこのシルエットを探す「ちしよこを探せ」、三つのキヤクターが上る「頂点を目指せ!」、ヨーヨーつり、ガチャガチャくじ、工作などのコーナーに約六〇名の子どもたちが参加してくれました。

28日(木)冬季一斉閉庁日
 *令和六年度園児募集受付中
 広島市立矢賀幼稚園
 園長 木村みゆき

四年ぶりに子どもたちの元気な声に戻り、成功裡に終えることができました。
 十一月には他にも
 児童館行事
 「おはなし会」落語に親しもう」
 放課後児童クラブ行事
 「けん玉教室」
 「町探検ウォークラリー」
 などの行事も行いました。

- 十二月の行事
- 7日(木)クリスマスコンサート
- 21日(木)・22日(金) クリスマス工作(要予約)
- 26日(火)根付け工作(要予約)
- 【変更のお知らせ】
 放課後児童クラブの令和六年度二次付の日程が変更になりました。
 次の通りです。
 令和六年二月八日(木)ゝ
 二月二十一日(水)

広島市矢賀児童館
 082(286)0543

女性・シニア・初心者 大歓迎

大学生が教える スマホ・ICT教室

QRコードの読み取り方

便利なアプリのご紹介

撮影の為の基本操作

SNS各種紹介

ネットで検索色々

その他希望・質問にお答え

日時	2023年 12月8日(金)・22日(金) 10時～11時 ※何日でも参加可能です
会場	矢賀中央集会所
定員	先着10名 ※中学生以上
費用	各日100円 ※資料代・雑費

<お申込み・お問い合わせ先>
 矢賀学区まちづくり委員会 わがまち推進部会
 ICT・次世代養成研修担当

mail yagalmo2023@gmail.com
 TEL 082-285-8163

本取組はひろしまLMO運営助成金を受けて実施しています

こんにちはは 障害者 基幹相談センターです

東区障害者基幹相談支援センターの天崎です。

今回は障害福祉サービスの中で「就労継続支援B型」(以下、就労B型)についてお話しします。

「就労B型」のサービスの内容は、厚労省の説明から抜粋すると、

・生産活動その他の活動の機会
の提供。

・その他の就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練などを行います。

障害や病気などがあつて、一般の事業所に就労することが難しい方や、就労B型の利用が適当と判断された方などで、本人が希望して通所し、障害に応じて作業や活動などを行い、工賃を得ることができるとの事業所です。

またそこでの作業を通じて、一般就労や就労継続A型といった最低賃金を保証する事業所へのステップアップも目指していきます。

東区には、12か所の就労継続支

援B型の事業所があります。

作業の内容は、マシヨン清掃、公園清掃、パソコン作業、きのこ栽培、軽作業、パン作り、お菓子作り、自動車部品の組み立て、紙製品の製作、アクセサリー作り、資源ごみの回収、箱作り、ビーズ作業など、多くの内容と種類があり、それらを組み合わせる取り組みをしています。

また就労に向けての、ビジネスマナーや就労活動スキル、ソーシャルコミュニケーションスキルの講習や訓練などを、行っているとあります。

工賃も時給で100円〜600円以上など、1日では1700円、1200円、800円、500円など、事業所ごとで、作業内容などにも応じて設定があります。

さらに事業所によっては、送迎を実施している所もあります。

このように多くの仕事の内容や活動などが準備され、その方に応じて選んで通うことができます。一般の事業所では、仕事に合わせ働きませんが、就労B型では、障

害のある方に合わせて、働き方を考えていくということになるでしょうか。

就労B型の事業所について主な内容を紹介しましたが、もっと詳しいことは東区役所のホームページの中の「東区地域支えあいリスト」でも見ることが出来ます。

「生活情報」のところの「東区地域支えあいリスト」↓「1 どんな情報があるの?」↓「(4) 障害児・障害者支援事業所」↓「1 就労支援」です。

それぞれの事業所の紹介シートがあります。どうぞ一度ご覧になってください。

広島市東区障害者

基幹相談支援センター

0822(573)0140

受付時間：月〜金曜日

8:30〜17:15

祝祭日、年末年始など休みあり

社会福祉協議会へ

温かいご寄付を

ありがとうございました

去る二月十二日、矢賀三丁目の正田盛通様のご逝去になりました。

喪主の正田達子様から金一封をまた、七月二十二日、矢賀三丁目の藪野静恵様のご逝去になりました。

喪主の藪野善昭様から金一封を本会にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

ご芳志は、町内の住民福祉のために有効に使用させていただきます。

矢賀学区社会福祉協議会

会長 山田正一

儀 葬 花 生 弔 祝

・ 創 業 昭 和 六 年 ・

株式会社 **玉 屋** シック

南区段原 TEL 261-4949

e-mail info@tamaya4949.jp URL http://www.tamaya4949.jp

玉屋ご相談サロン(本社前)
(費用・手順・お布施・家族葬・直葬など
事前相談承ります)

奉儀場 // 玉屋サンクス 赤 糸 大 通 船 橋